

和歌山県 資料提供

田辺記者クラブ、新宮記者クラブ同時提供

令和7年1月24日

知らないオドロキが色々々々

聖地リゾート!!!!
Seichi Resort
WAKAYAMA
和歌山

世界湿地の日（2月2日）/ラムサール条約湿地登録20周年特別企画 「ラムサール条約湿地パネル展」を開催します

毎年、2月2日は国連総会が定める「世界湿地の日」です。ラムサール条約湿地に登録された「串本沿岸海域」に興味関心を持ってもらえるよう串本町及び串本海中公園センターの協力のもと、パネル展を開催します。串本に生息するサンゴや海藻など海の生き物について理解を深めてもらいます。また、今年は「串本沿岸海域」がラムサール条約湿地に登録されて20年目にあたります。

- 1 展示期間 令和7年1月27日（月）～2月7日（金）
- 2 開館時間 9時～17時（入館無料）
- 3 会場 南紀熊野ジオパークセンター 1階
（東牟婁郡串本町潮岬2838-3）
- 4 主催者 南紀熊野ジオパークセンター・串本町・串本海中公園センターの共催

串本沿岸海域の特徴

- 1 高緯度である本州中部に位置しながら、黒潮の強い影響下にあり、サンゴの種の多様性及び被度が高く、熱帯魚類をはじめ、多くの熱帯性生物が生息しています。
- 2 世界最北の大サンゴ群生域があり、テーブル状のクシハダミドリイシやオオナガシハナサンゴの群落は国内最大規模を成しており、これらの種を含め、世界最北となるサンゴ群落も多数分布しています。



（連絡先）

南紀熊野ジオパークセンター内

担当：本郷・福村

電話：0735-67-7100

FAX：0735-67-7191

Mail：e1004021@pref.wakayama.lg.jp